東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリー・テーマ

ロータリーの未来は
あなたの手の中に

Vol.43　第2120回例会　2010.4.15

今年度会長テーマ　「誠心誠意、和をもって」“事にあたろう”

■司会：
石山例会運営委員

■点鐘：枕山会長

■合唱：ロータリーソング
「日も風も星も」

◆ソングリーダー：
野澤会員

■会長報告　枕山会長

九州出張

私は暫くぶりに、熊本から宮崎にいってまりました。12日(月)羽田空港へ車を預け8:25発熊本行きにて機上の旅1時間50分、あいにくの雨でしたが、雲の上は青く晴れており不思議な気分でした。火の国熊本、菊池は早出しのゴボウの産地として知られ、お付き合いをしましてすでに12～13年になりましょうか。組合員の方々との作柄・生育状況との意見交換を行いまして、暫くぶりですので会話も弾みました。ですが今年のこの気候変動ですので生育が遅れている。ゴボウの丈が伸びても末に肉が付いていない。初めての出荷でしたが荷姿を見ましても10～15日遅れているのかとの思いでした。この出荷組合を束ねます奥田さんの奥さまが、目まいがして入院をされたとの事ですのでお見舞いもし、早く良くなってと心に念じながら、次にマルト商事さん紹介のサカタファームに案内を頂き、人参の選果場ですがここでも生育の遅れで、小さめのものが比較的多いとの指摘でした。10キロ箱で25000ケースを処理する巨大な工場です。雨の中、約3時間九州横断高速道を宮崎まで。観光ホテルからの大淀川に映ります夜景や、朝5:30、こちらと違いまして、まだ暗く街灯が川面に映る、とても素敵な光景でした。ＪＡ宮崎経済連に赴きＪＡ宮崎中央さんの胡瓜の選果と、圃場の見学をさせて頂きました。所沢に本社がありますピクルスという会社は国内に10ヶ所工場があります。仕入担当とうちの営業と8ヶ所ある内の高岡選果場、その1つ選果するシステムレーンと2年前に完成しました新型レーンを見てきました。25500万円。国とＪＡとの折半のようでした。胡瓜生産農家に案内を頂き、直接農家さんよりお話をお聞きすることが出来ました。圃場では9月～6月まで花芽が付いてから冬場で14～15日、この時期ですと10日で、夏場ですと7日で収穫できる300坪のハウスで毎日100キロの収穫で3人の家族労働ですと、約600坪位の耕作との事でした。なんせ成り果物ですので毎日収穫しなければならないのですから、何の仕事も大変です。胡瓜農家は7～8月の2ヶ月はお休みのとの事。旅は土地のうまいお酒と、うまい食に出会うこと。宮崎に行きましたら、市内にありますミヤチクのステーキハウスにお立ち寄りください。素敵な女性シェフが目の前で料理して下さいます。無地出張旅行、昨日羽田5:25に帰ってまいりました。

■幹事報告　高橋幹事

■社会奉仕委員会：
「新地区補助金」申請締め切りの案内の受理
申請期日　2010年4月15日（木）

■対人地雷除去委員会：
地雷除去活動の募金のお礼の受理

■青少年交換委員会：
第11回地区青少年交換委員会の案内の受理
5月12日（水）　15:00～17:00
於　ガバナー事務所

■バギオ基金：
第2回評議員会の開催について
2010年5月17日（月）　17:00～
於　弘済会館

■クラブ奉仕委員会：
次年度地区クラブ奉仕委員会の案内の受理
2010年6月21日（月）　14:30～
於　ガバナー事務所

■（株）グランドマスタークルー：
「平和の塔」洗浄活動報告書の受理

■例会変更：
東京秋川ＲＣ　5月6日（木）→夜間例会

■回覧：
「友」インターネット速報　No.424
ハイライトよねやま
東京小平ＲＣ週報

■東京東大和ＲＣ：
ＦＲＣゴルフコンペの案内の受理について
2010年6月14日（月）
於　西武園ゴルフ場
8:20集合　8:56スタート

■出席報告　田中例会運営委員長

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
37	26	1	9	74.29

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：5名

■前々回出席率メークアップ修正後：86.11％

■前々会メークアップ者：
神崎会員：分区連絡会
目時会員：東京青梅ＲＣ
中丸会員：ＰＥＴＳ
二ノ宮会員：所沢中央ＲＣ
野崎（一）会員：東京立川ＲＣ
野崎（征）会員：所沢中央ＲＣ

■ニコニコＢＯＸ　高橋クラブ管理委員

■皆出席：
木下会員（19回目）

◆相羽会員：申し訳ありませんが本日早退させて頂きます。

◆中丸会員：本日イニシエーションスピーチをさせて頂きます。3分つたない話しで申し訳ございませんが宜しくお願いします。

◆野村会員：山本さん・中丸さん次年度新コンビ本日の卓話ご苦労様です。

◆山本会員：4月13日の地区協議会には、理事・各委員長ご出席いただきましてありがとうございます。また中丸次年度幹事イニシエーションスピーチは少し多めに話して下さい。よろしくお願いいたします。

本日のニコニコ合計：　10,000円
累　　計　：1,198,680円

■委員長報告

■五十嵐社会奉仕委員

當間社会奉仕委員長の代わりに過日実施されました「平和の塔」洗浄活動の報告を致します。詳細は回覧致しますが参加会員9名交通・消防少年団43名合計52名にて行い活動費は洗浄専門業者の委託費を含め228,045円でした。以上報告致します。

■當麻次年度職業奉仕委員長

地区協議会報告でカウンセラーに小澤秀瑛ＰＧ、渡辺地区委員長のもとで次年度の職業奉仕についてセミナーを受けて来ました。参考になることが多々ありましたので、次年度クラブのほうで提案しながら進めて行きたいと思います。

■野崎次年度社会奉仕委員長

カウンセラーに中村昌平ＰＧを迎えて行われました。今度の私の卓話の時間までに良く整理して皆様に解りやすく説明したいと思います。

■町田次年度国際奉仕委員長

カウンセラーにＰＧがいない唯一の協議会部門でした。国際奉仕は範囲が大変広いので一つだけお話します。次年度国際大会はルイジアナ州ニューオーリンズにて、例年より一カ月早い5月に開催されますので皆様と一緒に行けたらと思います。

■野村次期バギオ基金委員会地区委員

バギオも30周年を迎え、今年が31回目となります。協議会では地区委員の皆様に卓話をお願いし、各クラブを回り卓話をして欲しいとの要望がありました。私も何処かのクラブで卓話をと考えています。プログラム委員長さんもこの件を頭に入れておいて下さい。

■卓話（イニシエーションスピーチ）

■卓話者：
山本次年度会長

地区協議会の報告

会長・幹事部門に出席してきました。上野ＧＥ、多田Ｇが出席され5分区で其々創立が一番古いクラブ、新しいクラブ、中間のクラブの各3クラブ、合計15クラブの会長が自由に発表する形で会議が進みました。多くの会長が会員減少の話をされ、無理に勧誘し増強しても辞めて行ってしまうので悪循環であるという意見が多く出され、この問題には無理な増強の結果ではないかとの指摘がありました。上野ＧＥのご意見はＰＥＴＳの時のお話と同じでしたので省略します。（2118回例会の週報をご覧下さい）
次年度も今年度と同様ガバナーのテーマ発表は無く、ＲＩ会長のテーマに沿って当クラブのテーマを考えやって行きたいと思います。最後に各クラブはＲＩから完全な自治権がありますので頑張って欲しいとのことでした。

イニシエーションスピーチ

それでは私の生い立ちから現在までを簡単に話させて頂きます。尚、会社に付きましては皆様のメールボックスに会社案内パンフレットを投函しておきましたのでご覧下さい。1954年5月30日、新潟県佐渡郡新町真野町の街で一つしかない料亭「かいしん亭」にて父・山本操、母・きみ子の長男としてこの世に生を受ける。小さい頃は今と違い、いたずら好きで家族を困らせていたようです。でも初孫ということで可愛がられて育ちました。祖父が料亭を廃業しなければ今頃は料亭の主であったかも知れません。
3歳の時に両親と共に上京し、父は結核予防会にて医療放射線技師、母は看護婦をしていました。練馬に一時住み、後に埼玉県所沢市の秋津駅近くに家を建て引越す。幼稚園、小学校、中学校、高校、大学時代と秋津にて育ちました。但し小学校、中学校と寄留し、練馬区の大泉小学校、大泉中学校にて過ごしました。因みに戸田パストガバナーのお寺の近くです。高校は日大二高、日大の建築科とエスカレーターに進み、スポーツは中・高校はバスケットボール、大学時代は下町の道場で少林寺拳法をやりました。
卒業後はオイルショックもあり就職難の時代で、西麻布の設計事務所で勤務しましたが仕事が無く辞めました。次に高層ビルの天井屋の設計会社に転職(サンシャイン60高層棟の地下3階2階の天井の仕上げ施工図面は僕が書きました)し、この頃結婚しました。給料が安く食べて行けないということで、中堅のアルミテラス、バルコニー、カーポートの製造メーカー設計部に入社、しかしながら大手アルミメーカーの参入にて会社が倒産してしまいました。
四度目の転職先は、ボイラー業界で軟水機、ポンプ、ドレン回収機など、荏原・川崎重工・栗田工業等大手のボイラー関連機械の会社(高校時代の友人の父の会社)に入社しまして、製造組み立て工場、業務課、営業課、サービスメンテナンス課、資材・購買課、経理課の順に経験しエリートコースに乗っていました。友人が副社長になり、このまま行けばそろそろ役員かなという時に、木下工業所の先代の社長が癌にて他界した為34歳で、本当はサラリーマンを続けて行きたかったのですが、退職し現在の(有)木下工業所を継ぎました。当時は借入金は大きく、会社は小さいというような会社でした。
以来22年間、波乱万丈の人生を送り現在に至りますが、その間ＪＣに入れて頂いたり地域の皆様のご協力により現在の会社にすることが出来ました。ご静聴有難うございました。

(有)木下工業所の業務内容は以下の通りですが詳細は会社案内をご参照下さい。
病院、老人ホーム等ビルの清掃及び消毒、殺虫、殺鼠の請負
ハウスクリーニング及び貯水槽、配管洗浄の請負
ビル管理の請負 等

■卓話者：
中丸次年度幹事

イニシエーションスピーチ

簡単な私の履歴書と言うような話をして下さいとの飯田委員長からの要望ですので、多分とりとめのない話になってしまうと思いますが話をさせて頂きます。
私は昭和31年、東村山生まれ、わたしの家は私で4代目になります。曾祖父は染色業をしていました。祖父は大変勉強好きな人でしたが、一人っ子でしたので家業を継ぎ、その傍ら代用教員等の色々な仕事もして土地や株式を少しずつ買い増して農業を始めたと聞いております。父は1男3女の長男として生まれ家業を継ぎ現在に至っています。
市立化成小学校に入学し、その後久米川小学校へ転校、第二中学校、都立東大和高校を経て、立教大学経済学部を卒業いたしました。学生時代は友人にも恵まれ大変楽しい時間を過ごしましたが、今考えますとなぜもう少し真剣に勉強をしなかったという後悔の念を非常に強く持ちます。
卒業後当時国内第三位の時計メーカーであったオリエント時計(株)へ就職しました。
そこでの所属は経理部管理課、その後は新設された管理部システム課で、仕事の内容は国内営業と経理部の電算化で、学生時代に簿記学校に通い財務諸表や簿記の知識は多少役に立ちましたが、私にとっては全く畑違いの仕事でした。簡単に言うと社内ＳＥのような仕事で、そのためあらゆる社内の部署との関連が必要とされました。
入社早々の私が仕事をしてゆく上で、一番役立ったのがゴルフでした。私も上司の部長からクラブを渡され、半ば強引に始めさせられました。半年ほど誘われるままにゴルフをしていると、自然と色々な部署の方と早く知り合いになることができ、その後の仕事にも、ゴルフ好きの先輩社員から色々と協力してもらえました。もし私がゴルフをしていなければ、自分の与えられた仕事を進めてゆく上でより苦労しただろうと思います。
次に今でも多少自分の財産になっていると感じるのが仕事の上でのコンピューターの勉強でした。何しろ全く一からのスタートでしたので入社して1～2年が今までの人生で一番勉強した時期だと今でも思っています。コンピューターの基礎概念からファイルアロケーション、システム分析、仕様書の作成、ＣＯＢＯＬ言語によるプログラム作成まで、富士通のラボラトリーという教育施設(主に富士通社内のソフト開発者を養成する施設)へ研修に行かされ勉強してきました。
国内各営業所へのオフィスコンピューターの導入、指導、業務を軌道に乗せるのが私の仕事の一つでした。またシステム課の人員も、オペレーションの女性社員たちを除くと、課長と私の2名のみで、

二人で試行錯誤をしながら仕事をし、私が出来上がった一つ一つのシステムを持参して、北は札幌、南は福岡まで各地の営業所へ出張を繰り返していました。やり甲斐のある仕事だと感じ夢中で仕事をしたことが印象に残っています。
もちろん私の課が推進している、業務のＯＡ化に懐疑的な方もいました。入社歴の浅い私が資料収集や質問に伺っても無視されることもありましたが、そんな時はゴルフ友達である先輩社員が各部署に一人や二人はいましたので資料や意見を出してくれ本当に助かりました。
残念ながら会社は、売上げの約9割を輸出に依存する会社でしたので、イランのパーレビ国王の失脚（当時年間1000万個の時計を生産し、その内年間約100万個近くイランへ輸出されていたのがゼロになってしまいました。）や南米の年間300％を越える超インフレの波をかぶり徐々に縮小を余儀なくされ、セイコーエプソンの子会社化が進んでゆきました。
入社して四年が経過しシステムが大方順調に動くようになって来たとき、これを期に会社の将来、自分の立場や自分のことを考える時間がもてました。いろいろ考えた末、会社を退社させていただきました。
次に現在の仕事と関連性のあるマンション管理や、賃貸管理などを主な業務とする東急コミュニティーという東急グループの会社に転職しました。ここで私はマンション事業部に籍を置き、約10のマンション管理組合と3つのビル管理を担当するようになりました。主な仕事は管理組合の運営に対する指導助言、入出金のチェック、官公署との折衝、等の管理事務でしたが、多くの色々な人が集り、そこを生活の本拠とするマンション、その管理組合との仕事は実に多種多様な人間と出来事との遭遇でした。マンションはその区分所有者にとって大切な生活の場であり、財産でもあります。そのマンションの意志決定をする管理組合をサポートしている我々には、仕事の結果に対して厳しい視線が常に向けられていたのを実感しました。
転職をして3年が過ぎた冬、宅建主任者の資格を取ったのを期に独立する決心をし、翌年に退職させていただきました。昭和62年、（有）久米川リアルエステートを設立しましたが、当初の仕事は自分の家の所有する駐車場と賃貸マンションの管理のみという所から出発しました。このころから徐々に地元の方々との交流も深まってきました。消防団に入団したのもこの頃ですし、ＪＣにも何代もの理事長さんからお誘いを受けましたが、ＪＣは自分のような者には身分不相応だと感じお断りしました。そんな時、二人兄弟である仲の良かった弟をガンで亡くしました。29歳でした。約十ヶ月の入退院の間、弟に病名を隠して看病する辛さはありましたが、幸い何とか自分で時間の都合はつけることの出来る立場にいましたので、後悔する事のない看病ができたのが心の救いでした。
仕事の話に戻りますが、入会当時の私の会社の業務内容は、駐車場の賃貸管理が主力で管理台数が約490台、賃貸マンションの管理が二棟、店舗1戸、事務所・工場が1棟という物件を数名の地主さんから委託されていました。現在は相続等により駐車場を売却された地主さんが複数出たことにより駐車場管理台数は約350台に減少しましたが、自社物件の店舗が2物件増加し、住宅・土地の売買も時々友人知人の紹介がらみでありますので、何とか安定しています。
ロータリーに入会して早10年が経過しましたが、入会に際しては当時東京都宅地建物取引業協会北多摩支部で一緒に理事を務めていました野崎一重先輩に、何度も入会を誘われその都度お断りしていましたがそれでも熱心にお誘いいただき感謝しています。多くの立派な会員の皆様と知り合う事が出来ましたので、皆様を良き手本としてロータリーライフを通じて他人に優しく自分に厳しい人間になれればと願っております。
こんな私が次年度幹事を務める事となりました。皆様にご迷惑をおかけすることが多々あると思いますがご指導の程、宜しくお願い致します。

■点鐘：杣山会長